

【4-7 評価シート エビデンス総体】

診療ガイドライン	CQ3. 術後内分泌治療の至適治療期間
対象	ホルモン受容体陽性早期乳癌
介入	アロマターゼ阻害剤を含む5年投与→アロマターゼ阻害剤2-5年追加
対照	アロマターゼ阻害剤を含む5年投与

エビデンスの強さはRCTは“強(A)”からスタート、観察研究は弱(C)からスタート
 * 各ドメインは“高(-2)”、“中/疑い(-1)”、“低(0)”の3段階
 ** エビデンスの強さは“強(A)”、“中(B)”、“弱(C)”、“非常に弱(D)”の4段階
 *** 重要性はアウトカムの重要性(1~9)

エビデンス総体								リスク人数(アウトカム率)											
アウトカム	研究デザイン/研究数	バイアスリスク*	非一貫性*	不精確*	非直接性*	その他(出版バイアスなど)*	上昇要因(観察研究)*	対照群分母	対照群分子	(%)	介入群分母	介入群分子	(%)	効果指標(種類)	効果指標統合値	信頼区間	エビデンスの強さ**	重要性***	コメント
DFS	RCT/3	0	0	0	0	0		3745	582	15.5%	3736	475	12.7%	HR	0.8	0.71-0.91	強(A)	9	
OS	RCT/3	0	0	0	0	0		3756	315	8.4%	3745	327	8.7%	HR	1.04	0.89-1.22	強(A)	9	観察期間が十分とは言えない
関節痛	RCT/3	0	0	0	0	0		3720	1213	32.6%	3727	1337	35.9%	RR	1.1	1.04-1.16	強(A)	7	
骨粗鬆症	RCT/2	0	0	0	0	0		3740	191	5.1%	3736	282	7.5%	RR	1.57	1.00-2.46	強(A)	7	
骨折	RCT/3	0	0	0	0	0		3740	229	6.1%	3736	307	8.2%	RR	1.34	1.14-1.58	強(A)	7	
心血管イベント	RCT/3	0	0	0	0	0		3740	273	7.3%	3736	306	8.2%	RR	1.12	0.96-1.31	強(A)	7	

コメント(該当するセルに記入)

